

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区

大東ロータリークラブ

■ 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL:072-875-1200
FAX:072-875-0590
E-mail:office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/

■ 例会
毎週火曜日 12時30分～1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL:072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年12月26日

■ 会長 藤本 和俊
■ 幹事 高島 登
■ 会報委員長 松原 清一

2012年～2013年度
国際ロータリーのテーマ

奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長
田中 作次

平成25年2月19日

No.2194

H25.2.5 (No.2193の例会記録)

今週の卓話 (2月19日)

「近況報告とこれからのミャンマー」
担当 杉原 巨峰 会員
元米山奨学生 ピューピュー・トウェイさん

次週の予定 (2月26日)

「裁判・訴訟に関する雑学いろいろ」
間 紀夫 会員

先週の例会報告

◆ 出席報告 (2月5日分)

会員数 43名 出席数 37名 欠席者 3名
特定免除 3名 その他免除 0名
出席率 92.50%

前々回1月22日分

ホームクラブの出席者 35名 92.10%
メイクアップの結果 39名
特定免除 4名 その他免除 0名
欠席者 0名 修正出席率 100.00%

今月のテーマ

「ロータリー理解推進月間」

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト体操」「奉仕の理想」

ニコニコ箱

後面に記載



先週の卓話はエネルギー情勢と安定供給について、お話を頂きました。資源がないわが国にとって安定供給はとても大事なことです、少しお話をしたいと思います。



長さが東京タワー並み、高さ・幅共に20階建てビル並みという巨大なVLCCタンカー。中東で30万tの原油を搭載して、ホルムズ海峡、マラッカ海峡という難所を航行して片道17日間かけて日本に到着します。それでも、日本の消費量の半日分を賄うに過ぎない為、年700隻以上が往復する計算になります。それから全国27の製油所で脱硫などを行い、製品化された石油は570隻のタンカー、1,640両のタンク車で、3,500基容量1,150万klの油槽所の製品タンクを経て、6,900台のタンクローリーに積み、3万7千か所のSSに届く道のりが今日まで安定供給のために脈々と続いています。

また製油所で安定した製品を作るための製造設備には、日本の先端技術を有する企業として、東洋エンジニアリング、千代田化工建設、それと先程アルジェリアのLNGプラントで、日本人スタッフが多数犠牲となった日揮などがあります。なかでも日揮は、他の2社と違い財閥系に属さず、英名JAPAN GASOLINE COMPANYの通り、日本揮発油株式会社として、当初は製油所を営する目的で昭和3年に創業されました。その後プラントなどのエンジニアリング会社となり、その培った技術で1960年代より海外進出をはかり、今日では国内最大の企業となり、シェールガスなどの資源権益を有するまで至っています。

私が日揮、千代田化工建設のLNGプラントを視察する機会が2008年にありました。場所は中東のカタールの首都ドーハから北約100km位置するラスラファンという広大な工業団地で、ガス田の埋蔵量としては世界最大級であり、約300年以上持つ計算であります。そして年産7,700万トンのLNGを生産する世界一のLNG生産国でもあります。この工業地帯に入るところに、セキュリティチェックポイントが設けられ、すべての車は検問を受け、カメラ、携帯電話もすべて没収され、帰りに返してもらいましたが、これもすべてテロ対策として、厳重なるセキュリティが随所に施されていました。今、アルジェリアのテロ事件を思えば、当然の事だと思います。プラント内をマイクロバスで移動し、当時は最終プラント2系列を建設中で、気温日中50℃という灼熱の厳しい環境のもとで、24時間1万6千人の各国の出稼ぎ労働者が従事しているには驚きでありました。

普段、日本で生活している時にはあまり意識はしませんでした、日本のLNG





総輸入量の約 12%は、カタールからの輸入であり、その安定供給の裏には、両国とエネルギーで深く結びついている、その結びつきを可能にしているのは、日本の高い技術力であることを、この視察を通じ再認識致しました。

最後になりましたが、本日午後 6 時より本年度最終の情報集会が開催されますので、ご出席のほど宜しくお願い致します。

幹事報告

高島 登 幹事

<理事会報告>

- (1) 上半期決算について . . . 承認
- (2) 45 周年決算について . . . 承認
- (3) 「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクト支援の件
バナーとクラブより一万円。各メンバーについては任意。 . . . 承認
- (4) 大阪桐蔭高等学校 第 85 回選抜高等学校野球大会出場お祝いについて
. . . 承認
- (5) その他
例会欠席でメイクアップなしの時、ニコニコをポストに入れること。
3 月の家族会は欠席扱いにしない。

委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

中野 秀一 委員長

- ・誕生日 自祝 角井 吉彦 君
- ・誕生日 自祝 木村 克己 君
- ・本日もたくさんの皆様が例会に出席して頂き
ありがとうございます 藤本 和俊 君
- ・中野君、東村君 お世話になりました 感謝 橋本 正幸 君
- ・本日の情報集会担当ですがやむをえず欠席です
すいません お詫び 佐藤 多加志君
- ・橋本さんありがとうございました 中野 秀一 君





地区からの委嘱状



2月5日(火)場所、秀於 国際奉仕委員会・親睦活動委員の情報集会が開催されました。



先週の卓話

「ロータリー理解推進月間に因んで」

国際奉仕・WCS世界社会奉仕委員長 大東 弘

皆様あらためまして、こんにちは、本日「世界理解月間に因んで」というテーマでの卓話を担当させていただきます国際奉仕・WCS世界社会奉仕委員会委員長の大東でございます。どうかよろしくお願いたします。





「世界理解月間に因んで」というテーマですが、私自身あまり理解出来ておらず、私が本年度携わってきたのは台北スワンシーローターリークラブとの交流事業でありましてその部分についてお話をさせていただきます。

本年度は、まず WCS（世界社会奉仕）の呼称が ICS インターナショナル・コミュニティー・サービス（国際社会奉仕）へと変更されました。そして ICS 事業として、45周年記念事業の冠をつけて台北スワンシーローターリークラブと共同にて、東日本大震災被災地への復興支援活動の一環として、宮城県七ヶ浜町の町役場に大型液晶テレビ2台を被災者に対する情報提供用として寄贈いたしました。

また、45周年記念式典に参加するために来日された総勢30名の台北スワンシーローターリークラブメンバーならびにご家族の皆様とは、前夜祭の食事会をはじめ記念式典・二次会等有意義な交流が出来ましたのも会員皆様のご理解とご協力のたまものと深く感謝いたしております。

またスワンシー関係者に急病人が出たというアクシデントにも大矢会員・福富会員のご協力のもと無事に対応することが出来ました。

そして、式典当日に今後の交流についての意見交換会を行い WCS 事業・2015年の姉妹クラブ締結再調印式・周年参加時の詳細について再確認いたしました。

私の本年度の報告は以上であります。

私達は直接的には、台北スワンシーローターリークラブと共同にて様々な世界社会奉仕を行っております。



またロータリー財団を通じて世界で様々な奉仕活動が行われていることを理解していただきたく、ガバナー事務所のHPに掲載されている YouTube・ビデオチャンネルにある「世界でよいことをしよう」という財団の動画をDVDに落としていただくという難しい作業を森岡会員にお願いいたしまして、そのDVDを放映させていただきますのでよろしく申し上げます。





1月16日 南部で撮影しました。
ゴズイです。
普通はゴズイ玉と言われるように群れて玉になっているのですが、この個体は2匹でいました。
かわいい顔してるのですが、髭に毒があります。
近寄ると危ない魚です。

ゴズイ



2月のお花

- 今月のお誕生日花は、2月に入り市場も春の花々が色どり始めて参りました。本日は春を少し先取りした花でアレンジ致しました。
- お誕生日おめでとうございます。
- <使用花材・花言葉>
- カンパニュラ(小さな鐘)・感謝
- ガーベラ (バヤデール)・神秘
- スイトピー・思い出 / こでまり・努力



誕生日花

2月26日生 角井会員 雪柳 愛嬌
2月1日生 木村会員 スミレ 思慮深い

